

2021年9月7日

報道関係者 各位

ユナイテッド・イミュニティ株式会社

ユナイテッド・イミュニティ、5億円のシリーズ B 資金調達を完了

東京大学エッジキャピタルパートナーズ、KISCO 両社が第三者割当増資を引き受け

■ 資金調達の目的と今後の展開について

UI は、独自のナノ粒子型免疫デリバリーシステム（プルランナノゲル）を活用した免疫活性化の基盤技術を活用し、難治性がんの治療薬や新型コロナウイルスワクチンの研究開発を行っています。UI は今回の調達資金を活用し、免疫チェックポイント阻害剤でも十分な薬効を示せない難治性がんの治療を目指す抗がん剤「T-ignite®」および新型コロナウイルスワクチンの臨床試験実施の準備（いずれも AMED C/CLE 事業*の支援で研究開発を推進中）、および他の自社研究開発プログラムの加速化を推進します。加えて、アステラス製薬子会社の Xyphos 社と実施中の共同研究の加速、人材獲得を含めた経営体制の強化を推進します。

* AMED C/CLE 事業：国立研究開発法人日本医療研究開発機構 医療研究開発革新基盤創成事業

■ UI 代表取締役 原田直純のコメント

我々独自のナノ免疫療法薬は、マクロファージを始めとする自然免疫の活性化に重要な役割を成すことが判明しつつあります。日本を代表するベンチャーキャピタルである UTEC 社と素材・材料専門商社の KISCO 社には、我々の技術基盤や知的財産と抗がん剤などのプログラムの将来性を高く評価いただきました。今回の調達資金で、我々はまだ競合の少ない自然免疫分野の世界的なパイオニアとなり、がんを始めとする難治性の疾患で苦しむ患者さんの力になりたいと考えています。

■ T-ignite®について

免疫的難治性がん「cold tumor」の原因となっているがん組織内のマクロファージの機能をうまく調節できれば、免疫的難治性がんを治療感受性の「hot tumor」に変換して治療効果を発揮する可能性があります。我々は、治療成分を搭載したプルランナノゲル型ドラッグデリバリーシステム（DDS）を「T-

ignite®製品」と名付けて鋭意開発しています。例えば、静脈内投与された T-ignite®は、プルランナノゲル型 DDS の働きによってがん組織内のマクロファージに選択的に取り込まれます。次いで、T-ignite®に含まれる薬剤がマクロファージの機能で抗がん免疫を活性化する方向に調節することで、がん組織の中から免疫が活性化して、がんを難治性から治療感受性へ変換できると考えます（下図）。搭載する薬剤や適応疾患の種類を変えることで、多様な T-ignite®製品をシリーズ化してまいります。



以上

■ ユナイテッド・イミュニティ株式会社 概要

社名：ユナイテッド・イミュニティ株式会社

所在地：三重県津市栗真町屋町 1577 三重大学キャンパスインキュベータ 220 号

設立：2017 年 11 月 27 日

代表者：代表取締役社長 原田 直純（はらだ なおずみ）

URL: <https://unitedimmunity.co.jp/>

■ 株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ 概要

社名：株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ

所在地：東京都文京区本郷七丁目 3 番 1 号 東京大学南研究棟アントレプレナーラボ 3 階

代表者：代表取締役社長 マネージングパートナー 郷治 友孝（ごうじ ともたか）

URL: <https://www.ut-ec.co.jp>

■ KISCO 株式会社 概要

社名：KISCO 株式会社

所在地：大阪市中央区伏見町三丁目 3 番 7 号

設立：1921 年 10 月

代表者：代表取締役社長 岸本 剛一（きしもと たけかず）

URL: <https://www.kisco-net.co.jp/>